

## 2007年度・国際インターンシップ成果報告会 参加者の声

### ■ プログラムに関して

3人それぞれプランが全然違い、本当に自分でプランを立てて、自分の行きたいところに行けるのがよく分かった。

海外インターンシップの内容を知ることができた。

海外の方とのつながりをもてることを理解した。

参加された先輩方のお話をきくことで、このプログラムへの興味が深まった。企業が多いのかと思っていたが、アカデミックの話を聞いてよかった。

今回実際の体験談を聞いて大まかなイメージがわいた。自分でプログラムをアレンジして企業や大学へアポイントをとるなど、自分のやりたいことを本当に体験出来ることが素晴らしいと思った。

### ■ 報告会から学んだこと

企業とアカデミックの場との研究体制の違い。企業の方が一丸となっている事を知った。企業の中でもお金より人のためという理念を掲げているところがあるのに驚いた。

外国と日本の違いを少し知ることができた。

海外での経験を、本人から直に聞けることが貴重な機会となった。

演者の方々の話を聞いて、世界観の広がりを感じた。

企業を一度、見ておきたいと思った。

演者の方々それぞれが目的意識を明確にもっており、自らに危機感を持って臨まれている姿が、非常に興味深かった。今回の発表自体が私自身に新たな一歩を感じさせて頂いた様に感じます。

海外の方へのアプローチ（メール、アポイントメントのやり方）の方法を学べた。

普段は雲の上の研究所の話しがきけてよかった。それぞれの特徴など、外からでは分からない部分にも触れるチャンスにワクワクしました。それぞれの方が自分の目的をもって行動していたところがよかった。

海外の大学や企業に対して興味はあったが、雲の上の存在のように感じている部分もあった。しかし、今回お話を聞いて、海外インターンを身近に感じ、ぜひ行きたいというように心変わりしました。先輩たちがいきいきとして、今を楽しんでいるイメージが印象的であった。

以上